

ねりま区報

Nerima

よりどりみどりねりま



3/1

令和5年
(2023年)

第2000号 毎月1日・11日・21日発行

発行/練馬区 編集/広聴広報課
〒176-8501 豊玉北6-12-1
☎3993-1111(代表) FAX 3993-1194
<https://www.city.nerima.tokyo.jp/>



取り外してご覧ください

区報を
作っています!

取材を
受けました!

区報を配布
しています!

「伝わる広報」を目指して ねりま区報ができるまで

取材先の加藤農園の皆さまとねりま区報を配布しているシルバー人材センター、広報係の職員で撮影した1枚です。さまざまな人の力で支えられているねりま区報。これからも正確に、分かりやすく、親しみやすい情報をお届けしていきます。▶ 問合せ: 広報係 ☎5984-2690 FAX 3993-1194

創刊2000号特集

「伝わる広報」を目指して ねりま区報ができるまで

「ねりま区報」は、今号で2000号の節目を迎えます。「ねりま区報」をもっと身近に感じていただくため、区報制作のウラ側にスポットを当てました。
▶問合せ:広報係 ☎5984-2690



私たちが
広報係です!

区報制作のウラ側
をお見せします!

ねりま区報 Q&A

Q いつから発行しているの?

A 昭和28年5月11日に「練馬区広報」として創刊しました。平成7年5月に1000号を迎え、今号で2000号となりました。

Q 月に何回発行しているの?

A 1日・11日・21日の月3回発行しています。新聞に折り込んでお届けしているほか、駅や金融機関、コンビニ、スーパー、区立施設にも置いています。

Q どうして発行しているの?

A 区の大事な情報を「正確に、分かりやすく、親しみやすい」内容でお届けするためです。

新型コロナウイルスの影響により緊急事態宣言が発出された令和3年には、臨時号を発行し、不要不急の外出を避けるよう呼び掛けました。



▲練馬区広報 第1号

6年連続!

東京都広報コンクールで受賞しました



東京都広報コンクールは、都内の広報活動の充実を図るため、毎年行われています。昨年度に続き、今年度も全ての部門(広報紙・1枚写真・組み写真)で入賞しました!



▲受賞作品はコチラ

区民の皆さまのご協力あっての受賞です!



発行の約2カ月前からスタート!

1 編集会議



なるほど!

こんな切り口はどうでしょう?

打ち合わせを行い、テーマの方向性や構成を固めます。

【こだわり!】手に取りたくなる紙面に

「読んでみたい!」「面白そう!」と思ってもらえるよう、区民の皆さまに登場していただいたり、話題の情報を取り上げたりしています。

編集会議後から

2 取材・撮影



職員が現場に出向き、インタビューや写真撮影などをします。

【こだわり!】出演者の思いが伝わるように

言葉だけでなく、思いも伝えられるように丁寧にお話を聞くことを心掛けています。撮影でも自然な表情が出るような雰囲気作りを意識しています。

温かみのある区報だと感じています。区報をきっかけに来ていただくお客さまもいらっしゃるの、うれしいですね。これからも、もっともって区民の活動を掘り下げていってほしいです!

取材にご協力いただいた
加藤農園 加藤博久さん

10面で取材した記事を紹介!



発行の約1カ月前から

3 原稿作成・校正



各号、メイン担当とサブ担当の2人組で作成しています!

発行まで校正を4回行います。職員同士で原稿を交換し、何度も確認します。地道ですが、重要な作業です。

【こだわり!】誰が読んでも分かりやすい文章に

難しい表現やお役所言葉になっていないかなど、読みやすい表現を心掛け、読者目線に立ってチェックします。

最初の原稿



完成した原稿



最初と全く違うレイアウトになることも!

発行の約1週間前

4 印刷・納品



校了後、印刷工場へ原稿を送ります。1号当たり約6トンの紙を使用し、約21万部を2時間で印刷します。



「ついに完成!!」

より多くの方にお届けするために

新聞を読んでいない方へ

ご自宅までお届けしています!

練馬区シルバー人材センターの会員が、1枚1枚ポスティングしてご自宅までお届けしています。希望する方は、区ホームページから申し込みか、お問い合わせください。



大切な情報が載っているのに、雨の日はぬれないよう工夫するなど丁寧な配布を心掛けています。ぜひ、皆さんに読んでいただきたいです!



視覚障害のある方へ

音声版・点字版をお届けしています!

より分かりやすい表現に言い換えるなど、工夫して制作しています。点字版・カセットテープ版・デジター版CDを希望する方は、お問い合わせください。音声データは区ホームページでも公開しています。



モットーは「分かりやすく、正確な情報を伝える」こと。イベントなどの記事は楽しそうに話すなど、気持ちよく聞いてもらえるよう意識しています。



音声版の録音の様子

もっと 伝わる広報を目指します! 12面へ続く

ご意見・感想が励みになります

区民の声を紹介!

出演者に聞きました!



【広報コンクールで受賞!】

12月1日号の表紙を飾った古田朋美さん・茉優さん親子

学校の先生方にも協力いただき、茉優もリラックスした中での撮影だったので笑顔も出ました。学校や病院、放課後等デイサービス、お友達、保護者の方々などたくさんの方に「見たよ」と声を掛けていただき、少し恥ずかしいですがうれしく思っています。

記事一つひとつが見やすく区切られていて読みやすいです。



練馬在住・40代夫婦

読者に聞きました!

区報を見て会場にきました! イベントなどの有益な情報が載っているので、いつも隔々まで読んでいます。



ねりま漬物産展にいらっやっていた大泉学園町在住・30代女性

写真がたくさん使われているので、文字量がちょうど良いです。

豊玉北在住・60代男性

職員が区報への思いを語る

親しみのある区報を目指して

区報の発行までには、さまざまな物語があります。他部署との調整が順調にいかないことや、締め切りが迫る中、もっと分かりやすい紙面にするため、構成を急きょ変更するなど、困難な壁にぶつかることも。時には心が折れそうなこともあります。いつも信念として心にあるのは、正確で、分かりやすく、親しみのある紙面なのかなどです。

インターネットが普及した今でも、区民意識意向調査の結果によると、区政情報の入手先として、一番多いのが区報です。いかに区民の皆さまの大切な情報源であるかを実感しています。現在のペースで発行すると、3000号を迎えるのは約28年後。これからも読むのが楽しくなる区報を目指します。ご愛読のほど、よろしく願っています。

広報係長・岡野野太



もっと

「伝わる広報」を目指して さまざまな方法で区の魅力をお届けします!



問合せ 広報係 ☎5984-2690

知りたい情報をタイムリーにお届け!



年齢や興味のある分野を登録することで、一人ひとりに合わせた情報を配信します。

主な配信内容

- 新型コロナ ● 防災・防犯 ● 子ども ● 保健・福祉
 - 都市農業・観光・産業 ● 地域活動・ボランティア・職員採用 など
- ※災害などの緊急情報は全員に配信します。



防災・防犯に関する情報やイベント、新規事業などの区政情報を発信します。

過去の人気投稿を紹介!

新年を記念し、区の職員が粘土で作ったオリジナルの作品です。

うさぎ七福神

動画で情報をお届け!



練馬区情報番組「ねりまほっとライン」や、区のPR動画などを配信します。

色とりどりの区の魅力をお届け!



ねりすたぐるむ(練馬区広報担当) NEW!



広報担当の職員ならではの目線で、季節の写真やイベント情報など区の魅力を発信します。

ねりま区報創刊2000号記念企画をチェック!

紙面では伝えられなかった区報制作のウラ側などを動画で紹介!



区の観光スポットや名産品を知りたい方にオススメ! ねりま観光センター



担当者が実際に歩いて、見て、食べて感じた区の魅力を発信します。

区役所マルシェの様子



担当者が実際に区内のおすすめスポットやイベントなどを取材・体験し、感想や現場の臨場感を伝えます。

ここでも! 伝わる広報に取り組んでいます

● **ホームページ** 内容別に色分けすることで分かりやすく!

Before



After



● **チラシ** 複数枚に分かれていた情報を1枚に!

Before



After



推
ね
り
ま
2023
ま

「ねりま推し」で区の魅力を発信!

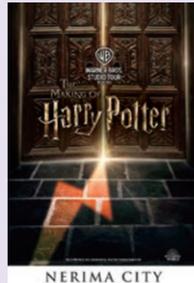
春

名誉区民・牧野富太郎博士をモデルにしたNHKの連続テレビ小説「らんまん」が4月3日(月)からスタート!



夏

ワーナーブラザーズ スタジオツアー東京 -メイキング・オブ・ハリー・ポッターがとしまえん跡地にオープン!



商店会などにフラッグを設置中!



▲設置場所はコチラ

秋

全国都市農業フェスティバルを11月19日(日)に開催!

